

## 徳島市景観形成基準チェックリスト（建築物）（1/2）

### 【眉山山麓周辺（寺町・大滝山周辺）】

- ・「適用」欄は、当該基準の適用の有・無について、該当するものに○印を付けてください。
- ・「景観形成基準」欄は、適合するよう配慮した場合に、□内に☑印を付けてください。
- ・「※備考」欄は、記入しないでください。

	項目	適用	景観形成基準		※備考
			□寺社建築	□一般建築	
基本事項	共通事項	有・無	□景観形成の基本方針やゾーンごとの景観形成方針等並びに重要な景観に関する景観形成方針に適合するよう努める。		
		有・無	□伝統的な様式の寺社建築や門・塀の建ち並ぶ落ち着いた感じのある場所性を尊重しながら、周辺景観との調和やまち並みの連続性に配慮して、著しく不調和とならないよう努める。		
			具体的な配慮または工夫の内容		
A建築物	配置	有・無	□敷地境界線または塀等に近接して建物を建てないよう配慮する。	□周囲の建物と壁面線が揃うよう配慮する。	
		有・無	□駐車場、自転車置き場等の附属建築物やごみ置き場等は、歩行者等の目に入りにくい配置とするか、目隠し等の配慮をする。		
			具体的な配慮または工夫の内容		
	高さ	有・無	□周囲寺社景観との調和を保ち、低層に抑えるよう配慮する。		
			具体的な配慮または工夫の内容		
	意匠・形態	有・無	□屋根は勾配屋根とし、和瓦・銅板葺きとるように努め、伝統的様式とするよう配慮する。	□道路等公共空間からの正面性や周りから見たときの景観に配慮し、著しく周辺寺社景観と不調和となる意匠・形態はさける。	
			具体的な配慮または工夫の内容		
	色材 彩料	有・無	□瓦の色はいぶし銀系、黒系または落ち着いた色調とする。	□落ち着いた色彩を基調とし、著しく周辺寺社景観と不調和となる色彩はさける。	
		有・無	□壁の色は茶系、白系または落ち着いた色調とする。		
			色調 外壁 [マンセル値: ] 屋根 [マンセル値: ]		
		有・無	□壁は木材、しっくい壁等を使用するよう努める。	□周辺寺社景観と調和した材料を使用するか、良質で汚れにくく、耐久性に優れた材料とし、適切な維持管理に努める。	
			使用材料 外壁 [ ] 屋根 [ ]		
		具体的な配慮または工夫の内容			

## 徳島市景観形成基準チェックリスト（建築物）（2/2）

### 【眉山山麓周辺（寺町・大滝山周辺）】

- 「適用」欄は、当該基準の適用の有・無について、該当するものに○印を付けてください。
- 「景観形成基準」欄は、適合するよう配慮した場合に、□内に☑印を付けてください。
- 「※備考」欄は、記入しないでください。

	項目	適用	景観形成基準		※備考
			□寺社建築	□一般建築	
<b>A</b> 建築物	建築設備	有・無	□道路等公共空間から見えにくい配置とするか、目隠し等の配慮をする。		
		有・無	□屋上および壁面への設置はさける。		
			具体的な配慮または工夫の内容		
	緑化	有・無	□敷地内は緑化に努め、庭園整備や寺社建築として敷地内の演出に努める。	□道路等公共空間に面する部分や敷地内の緑化に努める。	
			具体的な配慮または工夫の内容		
	景観形成のために特に配慮した事項があれば記入してください。				